

彦根市立病院



彦根市立病院
〒522-8539 滋賀県彦根市八坂町1882番地
TEL : 0749-22-6050(代)

問い合わせ先 彦根市立病院 地域医療連携室
TEL : 0749-22-6053 FAX : 0749-22-6093



いつもありがとうございます

皮膚科疾患はおまかせ
ください!

皮膚科 部長
ふるた みゆき
古田 未征



平素より地域連携にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。

当院の皮膚科は、昭和35年から湖東地域の皮膚科診療を担ってきました。しかし一時皮膚科専門医の常勤医が不在となり大変ご迷惑をおかけしていましたが、2020年からは再び皮膚科専門医の常勤医が赴任されることになり現在は部長の古田、医員の力武医師、専攻医の永田医師の常勤3名の体制で診療しています。また、第3週の水曜日には滋賀医科大学皮膚科の藤本教授が引き続き膠原病

などの皮膚難病の診療を行っています。当科ではアレルギー疾患、皮膚感染症から皮膚腫瘍まで、全ての皮膚疾患について診療しています。皮膚疾患に悩んでおられる患者さんに寄り添い、QOLの改善を目指し、より良い診療を提供していく所存であります。今後も滋賀医科大学と連携し、湖東地域の先生方の診療の手助けとなるように努力してまいりますので、引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。

彦根市立病院 地域医療連携室

業務時間: 月～金曜日: 午前8時30分～午後7時(但し木曜日は午後5時15分) 土曜日: 午前9時～午後12時30分
連絡先: 地域医療連携室 TEL: 0749-22-6053(直通) FAX: 0749-22-6093

◆ アレルギー検査について

当院では、アレルギー検査については血液検査によるアレルゲンの精査のほか、**遅延型アレルギーについては標準金属17種類についての金属パッチテスト試薬、ジャパニーズスタンダードアレルゲンについてのパッチテストパネルを用意しています。**歯科金属によるアレルギー症状やさまざまな環境因子による接触性皮膚炎について精査させていただきます。

◆ 全身照射型紫外線照射装置について

当院は、ナローバンドUVBとUVAを同時に照射可能な**全身照射型紫外線照射装置**を所有しており、広範囲の皮膚症状を有する**尋常性乾癬やアトピー性皮膚炎、尋常性白斑などの治療**に対応可能です。

◆ 生物学的製剤の使用について

当院は、この数年急速に開発されてきた、**サイトカインの働きを抑制する生物学的製剤**について薬剤の使用を日本皮膚科学会に認定されています。この後ご紹介させていただく、難治性の尋常性乾癬、乾癬性関節炎やアトピー性皮膚炎にも優れた効果が期待できますので**生物学的製剤による治療をお考えの際は当院へ紹介していただくと幸いです。**



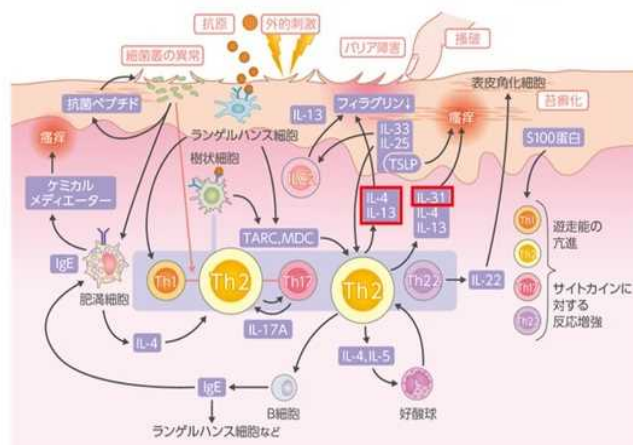
アトピー性皮膚炎における生物学的製剤による治療

アトピー性皮膚炎は多病因性の疾患で、アトピー素因とバリア機能の脆弱性などに起因する皮膚を含む臓器の過敏を背景に、様々な病因が複合的に関わることが知られています。

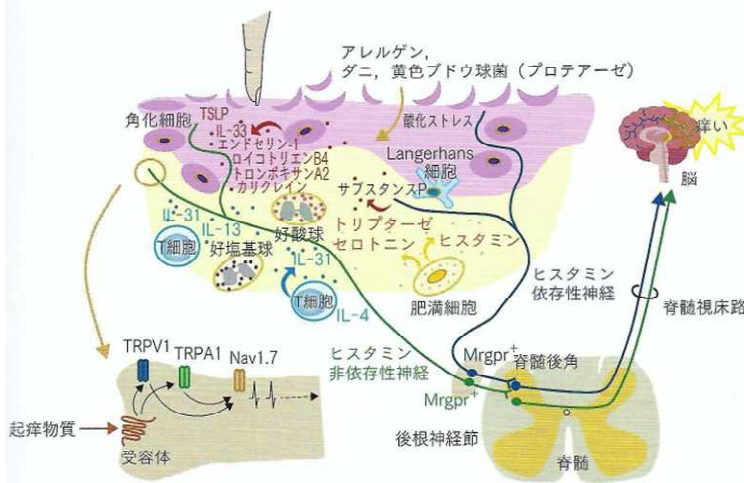
中でも最近ではアトピー性皮膚炎における炎症の機構の解明が進んでいます。アトピー性皮膚炎患者の過敏な皮膚に外的刺激が加わると、表皮角化細胞からIL-33、IL-25、TSLPが産生・放出され、2型自然リンパ球やTh2細胞を活性化して2型炎症を誘導し、IL-4、IL-5、IL-13、IL-31が産生されます。さらに産生されたサイトカインが感覚ニューロンなどへ作用し、痒みの誘発に関わっていることが分かってきました。

アトピー性皮膚炎の炎症の機構

2021年版 改訂項目



アトピー性皮膚炎によるかゆみ



生物学的製剤による治療はそれらのサイトカインに選択的に作用することにより、副作用を低減しながらアトピー性皮膚炎の炎症、かゆみに対する効果が期待できる治療です。

製剤によって2週間から4週間ごとに皮下注射を行います。効果が発現が比較的早く、治療を継続することで治療効果の維持も期待できます。製剤によっては結膜炎のリスクが高まることが知られており、またどの製剤も投与を中止すると症状が再燃するリスクが高いため注意を要します。

当院でもアトピー性皮膚炎の治療に難渋する患者さんに生物学的製剤の治療を行っており高い効果を認めています。アトピー性皮膚炎は罹患率の高い慢性の皮膚疾患で、中には既存の治療やスキンケアにても治療に難渋する患者さまもおられると思いますので、治療にお困りの際は当科へご相談くだされば幸いです。

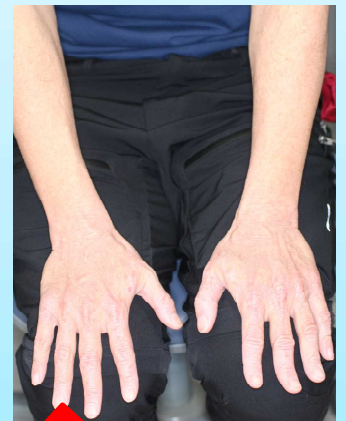
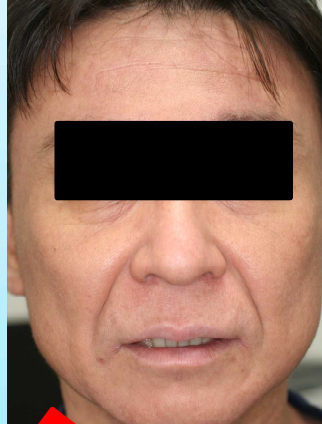
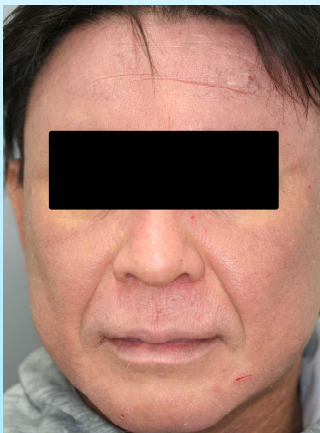
★ 治療効果

投与前

投与3か月後

投与前

投与3か月後



皮膚科 地域予約枠

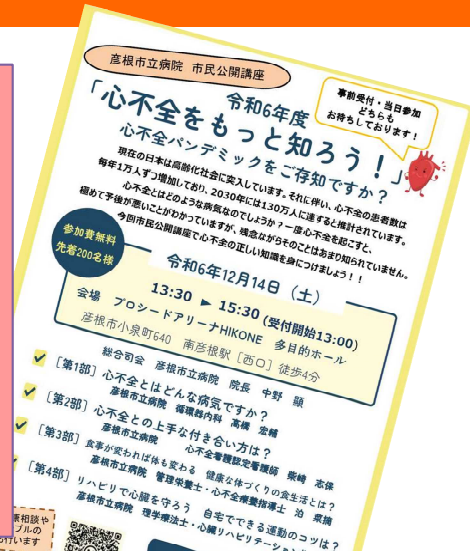
月・金 10:00～ 1枠
火・水・木 9:30～ 1枠 10:00～1枠



市民公開講座「心不全をもっと知ろう！」

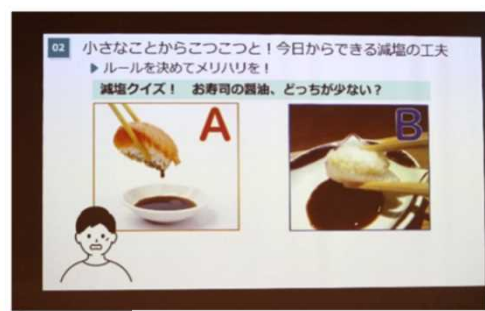
たくさんの方にご参加いただきました

今回、初めて心不全に関する内容で市民公開講座を開催しました。我が国で心不全患者は現在120万人程度存在すると言われており、毎年約1万人ずつ患者は増えています。心不全患者の増加は超高齢化社会が影響しており、今後も更なる増加が予測されます。また、心不全は慢性疾患であり、一度発症すると完治することではなく、一生病気と付き合っていく必要があります。しかし、そのことに関する市民の方々の認識はまだ低く、今回は、“まず、心不全を知ってもらおう！”をテーマに企画しました。



講演は医師、看護師、管理栄養士、理学療法士がそれぞれ10～15分間で、各専門職から心不全として『ここだけは知っておいて欲しい』というポイントをお伝えしました。医師からは心臓の働きと心不全の概要と治療について。看護師からは心不全増悪時の早期受診の必要性和受診目安について。管理栄養士からは塩分摂取目安についてと減塩の工夫について。理学療法士からは心臓リハビリテーションの効果と自宅でできる運動、外来心臓リハビリテーションの紹介を行いました。

初めての開催でしたが、111人の方に彦根市内外からご参加いただきました。質問もたくさん頂き、市民の方々と意見交換できる場が持てた事を嬉しく思っています。今後も心不全チームとして、何らかの形で市民の方々と関われる場を持ちたいと考えていますので、今後とも宜しくお願い致します。



参加者からの
ご意見



「わかりやすい話ありがとうございました」
「無理なくできる取り組みの紹介でやりやすいと思いました」
「夫が心不全と言われ、これから家族で一緒に守れたらやっていきたいです」